

作文

注意

* 答えは、解答用紙の決められた場所に書きましょう。
* 問題用紙は二枚あります。

【1枚目】

受検番号

次の文章をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

(著作権保護のため削除)

(山極 寿一 『ゴリラは語る』による。)

(注) 伊谷純一郎 Ⅱ サルやゴリラの研究者。筆者の大学時代の恩師。

フィールド・ワーク Ⅱ 野外研究。実際の場所で行う調査。

威嚇 Ⅱ こちらの力を示して相手をおどかすこと。

ドラミング Ⅱ ゴリラが自分の胸をたたいておどかすこと。

醍醐味 Ⅱ 深い味わい。本当のおもしろさ。

1 Ⅱ 線部に、「あわてて目をそらしました。」とありますが、どうして目をそらしたのでしょうか。書きましょう。

2 Ⅲ 線部に、「不服だった」とありますが、ゴリラのシリーは、何が不服だったのでしょうか。書きましょう。

3 Ⅳ 線部に、「自然のほほえみ」とありますが、なぜ、伊谷先生は「自然のほほえみ」と呼んだのだと思いますか。書きましょう。

4 この文章を通して筆者が伝えたいことを、まとめましょう。本文中で用いられている意味を踏まえ、「体験」「出会う」という言葉を使って書きましょう。

作文

次の文章をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【2枚目】

受検番号

(著作権保護のため削除)

(永田 萌 『心が輝く12の手紙』による。)

- 1 線部に、「想像力と創造力が手をつないだ」とありますが、このように表現される活動について、本文中に示された例を用いて、説明しましょう。
- 2 線部に、「よそから見ると、ただボーツとしてるとしか見えないような状態」とありますが、実際にはどうしている状態でしょうか。書きましょう。
- 3 次にあげる俳句は、作り方において、本文に示された内容と同じところがあります。どんなところが同じでしょうか。書きましょう。

夏草や 兵どもが 夢の跡 松尾 芭蕉

(目の前に広がる景色は、かつて兵士が功名を夢み、栄華の夢にふけた跡である。今はただ夏草が無心に茂るばかりだ。)

- 4 この文章を読んで、あなたは、創造力を豊かにするために何をしたいかと思えますか。百二十字以上、百六十字以内で書きましょう。

原こう用紙の使い方に注意して、題や氏名を書かないで、本文だけ書きましょう。

作文

解答用紙

受検番号

--

一

4	3	2	1

二

4	3	2	1

← 120字 →

← 160字 →